

「これからの学校づくり～ウェルビーイング・マネジメント～」

学校法人 湘南学園 学園長 住田 昌治 氏



リーダーに最も求められることは、「真の課題は何なのか」を見極める力。自分の学校の課題が何なのか、しっかりと見極めることが重要。

また、課題解決には、「誰かがやってくれる」ではなく、課題を解決する糸口を自分で見つけて解決していく、答えを出していく事が大切。そのためにも、リーダーとして、「一人ひとりに耳を傾けることは外せない。」

学校法人 湘南学園 学園長 住田 昌治 氏



●塾生の声

- ・自分自身の価値観を広げるためにさまざまな人と積極的に出会う努力、「伝える」より「聴く」を大事にする姿勢、「真の課題」が何なのかを考え行動する姿勢など、常に自分自身に問い直しながら、マネジメントにかかわっていくことができたと感じています。
- ・「ウェルビーイング・マネジメント」とは、「ご機嫌マネジメント」。難しく考えることなく、学校に関わる全ての人を幸せにするという視点を大切に組み立てていきたいと思います。

企画運営研修「開」第5回のテーマは 「『理想の学校』の発表及びリクレクション」です

『理想の学校像』について、提案・交流し、今後の教育活動への志を新たにしました。



●塾生の声

- ・どの先生方も、「未来の子供達の生き生きとした成長と幸せを、どの子にも与えられる学校に」という願いを語られていたように思います。10年後の未来はすぐにやってくると思います。今、自分ができる一歩目を早速踏み出すことで、理想が現実へと近づいていくのだと思います。自分はず、子供達の夢をたくさん聞いて、語り合いの時間をたくさん作っていくことから始めます。そして、子供達が自分の語ったことをオートクラインするように自分で自分の答えを見つけ、希望に満ちた未来を描きかけをたくさん与えたいです。
- ・理想の学校像について提案・交流したことで、受講前に漠然としていた取組がその目的から取組の具体まで考えることができました。異校種の先生方の提案やご意見を聞くことで小学校で止まっていた理想の学校のその先のステージ(中学校⇒高校)まで見方や考え方が深まったと感じます。そして何より「そのような学校を創り上げたい!!」と真に思うことができました。